

多参加型事業への努力を

県建築設計監理事業協組総会

平成15年度鹿児島県建築設計監理事業協組通常総会



相互扶助の精神で事業展開を——と挨拶する中山理事長＝鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで

県建築設計監理事業協組は28日、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで15年度通常総会を開き、設計等業務の支援と実施体制の強化などを柱とする新年度事業計画を決めた。

総会の冒頭、物故者へ黙とうを捧げた後、中山理事長が「財政改革に伴う公共事業の縮減等により、我々建築関連業界においても、これまでになく厳しい局面に直面している」と語り、このようなか、組合による建築設計へのトータル的指導・正確で高度な素早い成果を求める関係機関も多くある中で、これにこたえるよう、組合における共同受注事業のみならず、組合が率先し事業執行を図る多参加型事業

県板硝子商工協組は27日、鹿児島市の鹿児島西部卸団地組合会館で第40期定時組合員総会を開き、購買部事業の利用拡大を図り、製品の充実、配達サービスの充実等を積極的に取り組むことなどを基本方針とする新年度事業計画や設立40周年記念行事を開催することを決めた。



福田一郎理事長

40周年記念行事を開催

県板硝子商工協組総会

新年度事業計画は、新年度事業計画の活動の中心に連携を図りながら相互扶助の精神で事業展開に努めてまいりたい」と挨拶。

引き続き、今村裕理事行部原案通り可決承認し、新年度事業計画は、新年度事業計画の活動の中心に連携を図りながら相互扶助の精神で事業展開に努めてまいりたい」と挨拶。

方針とする新年度事業計画や設立40周年記念行事を開催することを決めた。総会では、福田理事長が「業界を取り巻く状況は一層厳しくなってきた」と語り、この状況を打破するためには、これまでの旧態依然とした商売の慣習を正し利益を生み出す体質へと変化させていくことが重要である。また、近年、凶悪犯罪の増加や環境問題等により、より高い安全性の防犯が

ラズや省エネ効果の高い複層ガラスなど、機能ガラスの付加価値商品への関心は年々高まっているので、一人ひとりの努力と協力を願いたい」と挨拶。

続いて、議長に津平哲雄氏(株)津平アルミガラスを選出し議事に入り、14年度事業報告・決算報告、15年度事業計画・予算案などを審議、原案通り可決承認。このなかで、設立40周年記念行事を開催することを決め、開催時期・内容については今後、理事会を開き、検討することと申し合わせた。

新年度事業計画は、①技能検定事業②保険事業③購買部事業などを活用して推進することと掲げている。

第1期避難誘導標識柱設置

国分市にNPO・都市環境協議会

NP法人都市環境協議会鹿児島支部(藤田勝一支部長)は、国分市中央3丁目の歩道に九州第1号の「避難誘導標識柱」を設置した。総工費は約30万円で、支援

藤田支部長は「企業等の支援で国分市付近など3カ所に設置が決まっています。今後、市人等と協定を結ぶ予定」と語り、NPO活動を活発化する方針。



「ひなん場所」を示す誘導標識柱＝国分市で

竹下工務店が奉仕作業

思川沿いの道路を整地

(株)竹下工務店(本社・鹿児島市吉野町、竹下洋司社長)は、28日から3日間の日程で、鹿児島郡吉田町の2級河川思川沿いの道路で恒例の整地等奉仕作業を開始した。

この奉仕作業は、同社工務部がある吉田町で地元住民への日頃の感謝の意を込めて実施しているもので、今年で6回目。

今回の作業箇所は、同町東佐多浦の思川右岸の道路約500区間。前日、地域住民らが河川敷・護岸の草払いをしたのを受

初日の28日は、でこぼこになった幅約3.5mの道路をモーターグレーダーを使ってならし、残土をダンプトラックで搬出する作業を繰り返した。このあと、町役場から提供された砕石を敷いて作業を終えることとしている。

思川沿岸の道路は、住民の生活道路やウォーキングコースとして利用されており、同社では今後とも奉仕作業を続けたいとしている。

大隅砕石協同組合総会

新理事長に伊藤氏



伊藤計新理事長

境を認識してさらなる共販の充実、適正価格の確保や災害ゼロ運動の推進、教育研修会等への積極的な参加、組合員・従業員相互の親睦を柱とする15年度事業報告を決めた。

また、役員改選では新理事長に伊藤計(鹿児島砕石)取締役社長を選任した。総会では、横山理事長が「死亡事故もなく、また重大な災害もなく皆様に感謝します。厳しい状況の中、共販体制を更に

充実して組織の繁栄を願います」と2期4年の活動と振り返り退任挨拶を兼ねて述べた。

引き続き、議事では7号までの議案を審議し原

案通り承認された。総会後行われた懇親会には、桑原景治(建設業協会大根占支部長、谷口幸司(建設業協会肝属支部副支部長、村上富士男(大隅地区生コンクリート協同組合理事長)らが来賓として出席してエールをおくり参加した従業員らと親睦を深めた。

新役員は次の通り
理事長＝伊藤計(株)サンコー専務取締役 瀬崎弘志(南サンケイ工業取締役社長) △監事＝村上潤(カイクー(株)・南サンケイ工業取締役社長) 福永重男(株)ガイアテック取締役社長

大隅砕石協同組合(横山弘理事長・9社10工場)は27日、鹿児島市のホテル大蔵で第28回通常総会を開き、厳しい経営環

境を認識してさらなる共販の充実、適正価格の確保や災害ゼロ運動の推進、教育研修会等への積極的な参加、組合員・従業員相互の親睦を柱とする15年度事業報告を決めた。

また、役員改選では新理事長に伊藤計(鹿児島砕石)取締役社長を選任した。総会では、横山理事長が「死亡事故もなく、また重大な災害もなく皆様に感謝します。厳しい状況の中、共販体制を更に

充実して組織の繁栄を願います」と2期4年の活動と振り返り退任挨拶を兼ねて述べた。

引き続き、議事では7号までの議案を審議し原

案通り承認された。総会後行われた懇親会には、桑原景治(建設業協会大根占支部長、谷口幸司(建設業協会肝属支部副支部長、村上富士男(大隅地区生コンクリート協同組合理事長)らが来賓として出席してエールをおくり参加した従業員らと親睦を深めた。

新役員は次の通り
理事長＝伊藤計(株)サンコー専務取締役 瀬崎弘志(南サンケイ工業取締役社長) △監事＝村上潤(カイクー(株)・南サンケイ工業取締役社長) 福永重男(株)ガイアテック取締役社長



グレーダーを使って道路をならす社員＝吉田町の現地で

(株)竹下工務店(本社・鹿児島市吉野町、竹下洋司社長)は、28日から3日間の日程で、鹿児島郡吉田町の2級河川思川沿いの道路で恒例の整地等奉仕作業を開始した。

この奉仕作業は、同社工務部がある吉田町で地元住民への日頃の感謝の意を込めて実施しているもので、今年で6回目。

今回の作業箇所は、同町東佐多浦の思川右岸の道路約500区間。前日、地域住民らが河川敷・護岸の草払いをしたのを受

建設業の詳しい情報は...

<http://www.kc-news.co.jp>

業者格付・県市町村予算・発注予定工事等情報は盛りだくさん

お問い合わせ: 099-222-6113

無料体験実施中